



高透明・高離型性シリコンゴム型取り材料

KE-1329／CAT-1329S・CAT-1329L

◇ 特 徴

- ① 主剤(KE-1329)と硬化剤(CAT-1329S/L)を 100:10(質量比)で混合する 2 成分系です。
- ② 付加硬化型シリコンゴムであり、硬化時に副生成物の発生がありません。
- ③ 主剤・硬化剤混合後の粘度が低く、取り扱い性に優れます。
- ④ 硬化物の透明性が高く、割型の作業性に優れます。
- ⑤ オイルブリード性に優れ、複製樹脂の離型は初回から軽く、複製回数を重ねても安定した離型性を有します。

◇ 硬 化 前 物 性

	KE-1329	CAT-1329S	CAT-1329L
外観(色調)	乳白色半透明	無色透明	無色透明
粘度(Pa・s)	61	0.40	0.20

(規格値ではありません)

◇ 混 合 後 物 性

硬化剤	CAT-1329S	CAT-1329L
主剤・硬化剤混合比(質量比)	100:10	100:10
混合後粘度(Pa・s)	36	33
可使時間(分)@23℃	110	340
可使時間(分)@40℃	—	60

(規格値ではありません)

◇ 硬 化 後 物 性

硬化剤	CAT-1329S	CAT-1329L
硬度(デュロメータタイプ A)	38	37
引張り強度(MPa)	5.2	3.6
切断時伸び(%)	300	280
引裂き強さ(kN/m)	18	19
密度(g/cm ³)	1.08	1.07

(硬化条件: 40℃/16 時間)

(規格値ではありません)

◇ 使用上の注意

- ・ KE-1329/CAT-1329S・CAT-1329L は、硫黄、リン、窒素化合物、有機金属塩などを含む物質（例えばエポキシ樹脂のアミン硬化剤、ウレタン樹脂のイソシアネート類、硫黄加硫ゴム、ハンダフラックスなど）に接触している面の硬化が、阻害されることがあります。使用にあたっては機器をよく乾燥し、上記物質と接触の恐れがあるときは事前にチェックして下さい。
- ・ ご使用に際しては必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかご確認下さい。なお、ここで紹介する用途はいかなる特許に対しても抵触しない事を保証するものではありません。
- ・ 当社シリコーン製品は一般工業用途向けに開発されたものです。医療用その他特殊な用途へのご使用に際しては貴社にて事前にテストを行い、当該用途に使用する事の安全性をご確認の上ご使用下さい。なお、医療用インプラント製品には絶対に使用しないでください。
- ・ 詳しくは、製品安全データシート(SDS)をお読み下さい。SDS は担当営業部署へご請求下さい。

以上